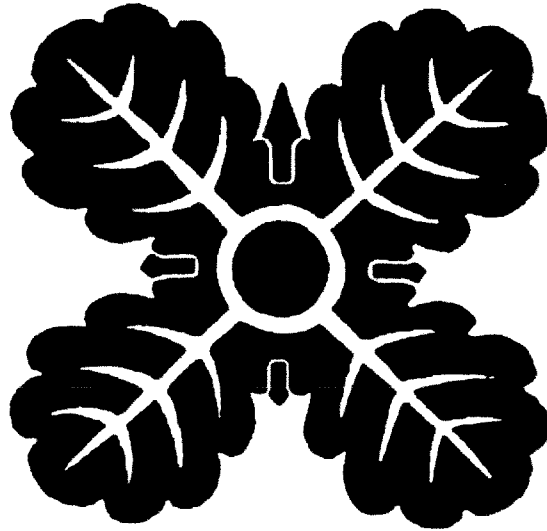


第79期 1学年 第1回 保護者会



令和6年6月1日（土）

受付 13:30～

全体会 14時00分～15時00分

クラス会 15時10分～16時00分

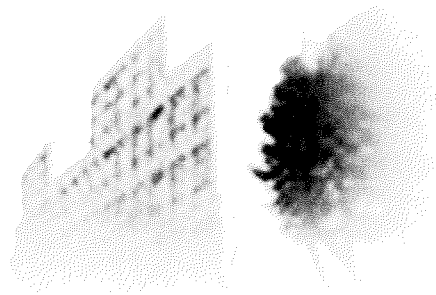
会 場 全体会：講堂（1階） クラス会：各HR教室（4階）

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| ① 校長挨拶 | ② 進路部より | ③ 学年概況について |
| ④ 学年教務部より | ⑤ 学年生徒部より | ⑥ 学年進路より |
| ⑦ 学校医より | | |

1学年 保護者会

～進路部より～

今春の受験結果と 進路実現に向けて



2024/06/01
進路部 松本 亮

1 今春卒業生(76期生)大学合格者数 国公立大学

一般選抜 前期日程	98名
中・後期日程	35名
学校推薦型選抜(公募)	2名
総合型選抜	2名
国公立大計	137名 (昨年120名)

私立大学

早稲田	73名(56)	慶應義塾	42名(28)	上智	35名(36)
東京理科	61名(76)	学習院	12名(10)	明治	107名(97)
青山学院	24名(18)	立教	44名(32)	中央	45名(18) 他
私立大計	694名 (昨年573名)	うち学校推薦型(指定校)6名 (公募)1名			

難関四大学、国公立医学部 5年間の合格者数推移

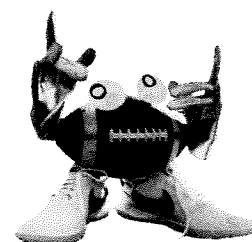
難関四大学 + 医 過去5年 現役合格者数推移

	2019	2020	2021	2022	2023
東京	9	8	10	7	8
京都	5	2	5	3	7
一橋	7	8	10	9	15
東京工業	4	9	6	7	6
医学部医学科	5	6	2	8	10
合計	30	33	33	34	46

早慶上理 過去5年 現役合格者数推移

	2019	2020	2021	2022	2023
早稲田	58	61	63	56	73
慶應義塾	35	18	27	28	42
上智	17	27	21	36	35
東京理科	54	67	61	76	61
合計	164	173	172	196	211

難関国立 + 医医
2000年以降、
過去最高！

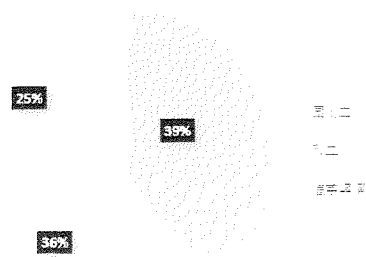


3 進路決定状況

進路別人数（卒業後、実際に進んだ進路別の人数）

	人数
ア 難関国立 + 国公立医学部医学科	43
イ ア以外の国公立大学	81
ウ 早稲田・慶應・上智	40
エ ウ以外の私立大学	74
オ 進学準備	79
合計	317

進路先割合



進路決定率 75.1%

進学者の内訳

国公立大 52.1%
私立大 47.9%

戸山での学び

「自主的・創造的精神にみちた国家及び社会の有為な形成者を育成する」教育目標を通し、探究活動による深い学びを实践し、想像力とリーダーシップをもつ総合的な人間力を育みます。さらに、幅広い教養を身に付け、リーダーとして国際社会に貢献できる人材を育成する。(スクールミッション)

文理分けしないカリキュラムによる日々の授業

「知の探究」「SSH」「TM」

部活動・学校行事

**激しく変化する社会に対応する
逞しい人間性の涵養を目指している。**

**10年後、20年後に社会で活躍する
生徒たちの成長を楽しみに！**

＜今年度の主な進路行事＞

7/ 9 進研模試

10/15 難関大ガイダンス

11/ 6 進研模試

12/13 卒業生講演会（社会人）

1/23 河合塾記述模試

**ご清聴ありがとうございました
学校全体で79期生を応援していきます。**

第 79 期 1 学年

◆各クラス担任・副担任

組	A 組	B 組 SSH	C 組	D 組	E 組	F 組 SSH	G 組	H 組
担任	福山一雄	佐藤浩平	木下孝子	吉田憲司	河上昭恵	鈴木将志	小林洋	竹内無限
教科	世界史	数学	英語	保健体育	英語	地学	国語	数学
副担任	清水知子	平林寿郎	茅根勝	中島美音	松元智志	鬼塚里子	加藤誠	西村匠
教科	英語	国語	保健体育	音楽	生物	国語	数学	国語

◆学年目標

「戸山までの人から戸山からの人へ」

① 基本的な生活習慣を身につける

挨拶をする、お礼を言う、遅刻をしない、提出物を期限までに出す、マナーを守るなど、ごく当たり前のことですが、円滑な人間関係を築き、学習や様々な活動に打ち込むための基盤となる重要なことです。もう一度自分の生活を見直して、思いやりや責任感を持った行動ができるようにしましょう。

② 確固とした学力をつける

計画的・継続的な学習を行うことを心掛けましょう。将来の進路実現のためにも、日常の授業に真剣に取り組み、課題などを確実にこなしていくことが重要です。毎日の地道な学習の積み重ねが大きな力になります。

③ 人間力をつける

部活動や生徒会活動、学校行事、ホームルーム活動などを通して、人間として成長してほしいと思います。それらを通して築いた人間力は、将来の様々な場面で生かされるはずです。そして、毎日が「文武両道」。一つのことに偏ることなく、バランスの取れた学校生活を送っていきましょう。

◆今後の主な予定

7月1日～4日 期本考査
 7月9日 模擬試験
 7月17日 オンライン学習デー
 7月18日 防災館訪問（防災体験）
 7月19日 終業式
 <7月20日～8月27日 夏季休業>
 8月28日 始業式
 8月29日 実力テスト（課題テスト）

<8月2日～9月8日 短縮40分授業>
 9月7日～9日 戸山祭
 9月10日、11日 振替休業日
 9月26日～28日 HR合宿①
 9月29日～10月1日 HR合宿②
 10月2日 振替休日
 10月18日～23日 中間考査
 10月28日 第2回保護者会

1. 教育課程(カリキュラム)

- ☐ 2年次の選択科目 ……ドイツ語, フランス語
- ☐ 学校設定教科「**知の探究**」 ……「スーパーサイエンスⅠ」または「知の探究Ⅰ」
- ☐ 特別な科目「総合的な探究の時間」(人間と社会)

7～8限、土曜授業後、学期末などに実施。上記科目も履修が進級・卒業の要件。

2. 単位の認定・進級と卒業

- ☐ 週1時間の授業1年分(35週) = 1単位
例) 1年「数学A」 = 2単位科目 → 授業は週2時間で、1年間実施
- ☐ 出席が良好で「**履修**」認定 ※「総合的な探究の時間」も履修が必要
- ☐ 履修認定、かつ、成績良好で単位「**修得**」

3. 成績評価

- ☐ 評価(1・2学期)・評定(3学期)は5段階(1～5)
評定「1」の科目 = 「**未修得**」 → 進級や卒業に影響
- ☐ 大学受験等の調査書には、3年間(高校1～3年)の評定が記載される。
- ☐ 成績評価
定期考査、提出物、宿題、小テスト、授業中の取り組み状況等を
「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の三観点で総合的に評価。
→ **1日3時間(学年+2)以上の自宅学習が必要**

4. 定期考査

- ☐ 考査試験 計5回実施 1、2学期(中間と期末)、3学期(年度末)
- ☐ **計画的な自宅学習の重要性** どの科目も、試験範囲は極めて広い。
定期考査前に勉強を始めても太刀打ちできない。
- ☐ 定期考査受験上の注意点 → 守れないと特別指導も

5. 遅刻・遅延

- ☐ 15分以内の交通機関の遅延は、遅刻
軽微な交通機関の乱れにも対応できる時間に登校する。
- ☐ 15分を超える交通機関の遅延(運行停止等)の際の対応
遅延証明書が必要 → 出席扱いとする
当日の情報 = 戸山高校ホームページ, Teams 等

6. 遅刻・欠席・早退連絡メール

- ☐ 戸山高校 HP 内の 学校生活 災害時対応・各種届出 から。

〔様式2の1〕

6 枚中 5 枚目

6 各教科・科目、特別活動及び総合的な探究の時間の過当たりの授業時数配当表

学 校 名		東京都立 戸山 高等学校		課 程		全 日 制		科 コース		普通科（令和6年度入学生） 学年：（1）学級数：（8）	
各教科 ・科目	学 年 類 型 必修・選択	標準 単位数	1 学年 普通科		2 学年 普通科		3 学年 普通科				※科目ご との履修 単位数
			必修	学校必修	必修	学校必修	必修	学校必修	必修選択	自由選択	
国 語	現代の国語	2	2(8)								2
	言語文化	2	3(8)								3
	論理国語	4				2(8)		2(8)			4
	文学国語	4									0
	古典探究	4				3(8)					0
地 理 歴 史	地理総合	2	2(8)								2
	地理探究	3								□4(1)	0～4
	歴史総合	2	2(8)								2
	日本史探究	3				2(8)					2
公 民	世界史探究	3				2(8)					2
	公倫共理	2	2(8)								2
	政治・経済	2						2(8)		2(1)	0～2
数 学	数学Ⅰ	3	3(8)								3
	数学Ⅱ	4		※1(8)		※3(12)					4
	数学Ⅲ	3								■5(8)	0～5
	数学A	2		2(8)							2
	数学B	2				2(8)					2
理 科	数学C	2				1(8)					1
	科学と人間生活	2									0
	物理基礎	2				3(8)					3
	物理	4								□4(4)	0～4
	化学基礎	2				3(8)					3
	化学	4								□4(5)	0～4
	生物基礎	2	2(8)								2
	生物	4								□4(2)	0～4
地 学	地学基礎	2		1(8)							1
	地学	4								□4(1)	0～4
保 健 体 育	体育	7～8	3(12)		2(12)		2(16)				7
	保健	2	1(8)		1(8)						2
芸 術	音楽Ⅰ	2	○2(6)								0～2
	音楽Ⅱ	2								2（1）	0～2
	音楽Ⅲ	2									0
	美術Ⅰ	2	○2(4)								0～2
	美術Ⅱ	2								2（1）	0～2
	美術Ⅲ	2									0
	工芸Ⅰ	2									0
	工芸Ⅱ	2									0
	工芸Ⅲ	2									0
	書道Ⅰ	2	○2(4)								0～2
	書道Ⅱ	2								2（1）	0～2
	書道Ⅲ	2									0

学 校 名	東京都立 戸山 高等学校	課 程	全日制	科 コース	普通科（令和6年度入学生） 学年：（1）学級数：（8）					
各教科・科目	学 年 類 型 標準 単位 数	1 学 年 普通科		2 学 年 普通科		3 学 年 普通科		※科目ご との履修 単位数		
	必修・選択	必修	学校必修	必修	学校必修	自由選択	必修		学校必修	必修選択
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3（8）							3
	英語コミュニケーションⅡ	4			3（8）					3
	英語コミュニケーションⅢ	4					4（8）			4
	論理・表現Ⅰ	2	2（16）							2
	論理・表現Ⅱ	2			2（12）					2
家庭	論理・表現Ⅲ	2					2（16）			2
	家庭基礎	2		2（8）						2
情報	家庭総合	4								0
	情報Ⅰ	2	1（6）		1（6）					2
理数	情報Ⅱ	2								0
	理数探究基礎	1								0
地理歴史	理数探究	2～5								0
	江戸から東京へ	1～2								0
国語	人間と社会	1								0
	現代文演習	2							2（1）	0～2
	理系古典	2							2（6）	0～2
	古文演習	2							2（1）	0～2
	文系古文	3						■3（4） ■2（4）		0～3 0～2
地理歴史	文系漢文	2								0～2
	日本史演習Ⅰ	4						□4（2）		0～4
	日本史演習Ⅱ	2								0～2
	世界史演習Ⅰ	4						□4（2）		0～4
	世界史演習Ⅱ	2							2（2）	0～2
公民	地理演習	2							2（2）	0～2
	公民演習	2							2（4）	0～2
	数学演習α	2							2（3）	0～2
	数学演習α	4							2（1）	0～4
	数学演習β	4						□4（2） □4（3）		4（1） 2（1）
理 科	数学演習γ	2							2（6）	0～2
	数学ⅢC演習	2							2（2）	0～2
	物理演習	1							1（2）	0～1
	物理基礎演習	1							1（3）	0～1
	化学基礎演習	2							2（2）	0～2
外国語	生物演習	1							1（2）	0～1
	生物基礎演習	1							1（2）	0～1
	地学基礎演習	1							1（2）	0～1
	英語コミュニケーションⅡプラス	4						□4（2）		0～4
	英語コミュニケーションⅢプラス	2							2（1）	0～2
情報	ドイツ語	2			2（1）					0～2
	フランス語	2			2（1）					0～2
	情報演習	1								0～1
	スーパーサイエンスⅠ	3	△3（6）		▲3（6）				1（2）	0～3
	スーパーサイエンスⅡ	3								0～3
知の探究	スーパーサイエンスⅢ	1								0～1
	知の探究Ⅰ	1	△1（6）		▲1（13）					0～1
	知の探究Ⅱ	1								0～1
	知の探究Ⅲ	1							1（13）	0～1
	共通教科・科目単位数計		33～34		33～36			27～35		93～105
専門教科・科目単位数計		0		0			0		0	
総合的な探究の時間	3～6	1		0			0		1	
ホームルーム活動		1		1			1		3	
生徒一人当たりの履修単位数計		35～36		34～37			28～36		97～109	
習熟度別授業 少人数指導授業		(1) 1学年の論理・表現Ⅰは、少人数指導授業（1クラス2展開）とする。 (2) 1学年の体育は3単位のうち3単位を、2学年の体育は2単位のうち2単位を少人数指導授業（2クラス3展開）とする。 (3) 2学年の数学Ⅱ、論理・表現Ⅱは、習熟度別授業（2クラス3展開）とする。 (4) 3学年の数学Ⅲは、習熟度別授業（1クラス2展開）とする。 (5) 3学年の論理・表現Ⅲは、少人数指導授業（1クラス2展開）とする。 (6) 3学年の体育は、少人数指導授業（1クラス2展開）とする。								
備 考		(1) 1年は、○印の「音楽Ⅰ」、「美術Ⅰ」又は「書道Ⅰ」の中から1科目を選択する。 (2) 1年は、△印の「スーパーサイエンスⅠ」又は「知の探究Ⅰ」を選択する。 「スーパーサイエンスⅠ」は、「情報Ⅰ」（1単位分）及び「総合的な探究の時間」（1単位分）の代替とする。 (3) 2年は、▲印の「スーパーサイエンスⅡ」又は「知の探究Ⅱ」を選択する。 「スーパーサイエンスⅡ」は、「情報Ⅱ」（1単位分）及び「総合的な探究の時間」（1単位分）の代替とする。 (4) 3年の「スーパーサイエンスⅢ」は、「スーパーサイエンスⅠ、Ⅱ」の履修者のみが選択できる。 3年の「知の探究Ⅲ」は、「知の探究Ⅰ、Ⅱ」の履修者のみが選択できる。 (5) 2年の自由選択は、1科目のみ選択できる。 (6) 3年の選択科目は、必修選択科目（5単位）として■印の「数学Ⅲ」（5単位）又は■印の「文系古文」（3単位）及び「文系漢文」（2単位）を選択する。必修選択科目（4単位）として、□印を付した科目から2科目計8単位を選択する。自由選択科目から2単位以上選択する。 (7) 「人間と社会」は「総合的な探究の時間」（1年1単位分）により実施する。 (8) 「総合的な探究の時間」（1年1単位分）は学校設定教科・科目「知の探究Ⅰ」（1年1単位分）により実施する。 (9) 「総合的な探究の時間」（2年1単位分）は学校設定教科・科目「知の探究Ⅱ」（2年1単位分）により実施する。 (10) 「論理回語」は、2学年（2単位）及び3学年（2単位）の4単位の学習をもって、科目の履修とする。 (11) 「数学Ⅱ」は1学年（1単位）及び2学年（3単位）の4単位の学習をもって、科目の履修とする。 ※印は、1年次において、数学Ⅰ（3単位）を履修させた後、数学Ⅱ（1単位）を履修させることを示す。 (12) 「情報Ⅰ」は1学年（1単位）及び2学年（1単位）の2単位の学習をもって、科目の履修とする。 (13) 「古典探究」は2学年3単位、「日本史探究」、「世界史探究」は2学年2単位、「地学基礎」は1学年1単位の学習をもって科目の履修とする。								

月	1学年		2学年		3学年	
4	学習ガイダンス①進路集会	集中して授業に取り組む姿勢を身につける。 学習習慣・生活習慣を確立する。	進路集会	問題意識を持ち、学習に主体的に取り組む姿勢を確立する。	進路集会 マーク式模擬試験	受験に向けた学習の基礎を固める。
5					個人面談 記述式模擬試験 夏期講習希望調査	
6	「進路のしおり」配布 進路集会 夏期講習希望調査		「進路のしおり」配布 進路集会 夏期講習希望調査 小論文トレーニング		「進路のしおり」配布 マーク式模擬試験 進路集会 夏期講習希望調査	
7	記述式模擬試験 学習ガイダンス②進路集会 英語GTECテスト 夏期講習		記述式模擬試験 大学見学会 学習ガイダンス①進路集会 夏期講習		個人面談	
8	夏期講習 オープンキャンパス等参加 学習ガイダンス③ 実力テスト(3教科)		夏期講習 実力テスト(3教科) 学習ガイダンス②進路集会 オープンキャンパス等参加	自らの興味・関心を見つめ、情報収集を行う。	夏期講習 学習ガイダンス①進路集会 記述式模擬試験	弱点を克服し、応用力を身につける。
9		大学卒業後の進路の方向性を考える。 卒業後の進路の基礎知識を得る。	選択説明会 進路講演会(卒業生を囲む会)		マーク式模擬試験 進路集会(共通テストガイダンス) 共通テスト出願 指定校推薦	
10	難関大ガイダンス 大学学部学科調べ		難関大ガイダンス		推薦入試願書提出	
11	記述模擬試験 志望校調査		記述式模擬試験 志望校調査	進路目標に向けて受験態勢を整える。	大学入学共通プレテスト 特別授業希望調査・講座決定 志望校調査	自分の進路に沿って実践力を身につける。
12	卒業生講演会(社会人) 学習ガイダンス④進路集会 GPSテスト		進路学習実態調査 学習ガイダンス③進路集会 英語GTECテスト 小論文トレーニング		特別授業 進路集会 調査書発行申請(受験校調査)	
1	記述模擬試験				特別授業 大学入学共通テスト 共通テストリサーチ	
2			記述模擬試験		大学入試	
3	学習ガイダンス⑤ 模試分析指導 英語TGG訪問		学習ガイダンス④進路集会 3年生に向け学習計画始動 小論文トレーニング		大学入試 入試結果報告	受験

1年	4月	5月	6月	7月	8月	9月
行事	定期検診等 学年集会(1年)	運動会 中間考査 防災訓練	新宿戦 保護者会(6/3土)	期末考査 夏期講習 部活動合宿	夏期講習 部活動合宿	戸山祭 HR討論会
実力テスト 模擬試験	課題テスト(3教科) ・春季休業中の課題による 定着度の確認			記述模試1(3教科・ベネッ セ) 英語GTECテスト ・学習の定着度の確認 ・復習用の課題(国数英) ・2学期始業式に返却	実力テスト(3教科) ・夏季休業中の課題による 定着度の確認	
学習指導	学習ガイダンス(1) 進路実現に向けて自分で 学習する ・5教科全てで実施 ・予習・授業・復習の方法		学習状況調査(1) ・全体＋各教科	学習ガイダンス(2) ・大学入試結果等 ・模試の活用	学習ガイダンス(3) ・大学入試の動向 ・記述模試1の全体分析 ・記述模試1の各教科分析 と今後の学習について	
毎日の学習	国語 教材の予習・復習 小テストへの取組 副教材を使用し復習と定着 数学 教科書例題の予習 授業の復習として問題集(サクシード)を解き、自己評価票に記入して提出(基礎・応用力の養成) 英語 授業の予習と復習(CDを活用した音読練習) LEAPによる語彙習得 洋書による読書活動					
模擬試験後	国語 復習用プリントにより要約練習、基本語彙の確認等を行う。 数学 復習用プリントで問題の解き直し、理解度の確認と定着 英語 復習用プリントで問題の解き直し、自己分析と今後の課題設定を行う。					
長期休業中	国語 問題集(『現代文長文記述問題集2』『ちくま評論入門』『新成古典(古文・漢文)』『古典単語330』)の取組 読書課題 数学 休業中課題と参考書(青チャート)で重要事項・理解の再確認・解法の習得 英語 問題集(Cutting Edge, CORPUS CROWN ENGLISH GRAMMAR, パラグラフリーディングセミナー)の取組 文法の復習 単語の復習 GTEC受験準備					
総合学習 進路指導	・学年集会 ・生活・学習・学習以外の 活動・高校生活を考える ← 《個人面談》 →		・進路のしおり配布 ・進路集会 夏期講習申込書配布	・キャリア教育ガイダンス ・SSH講演会 ・グループでの課題追究学 習(展示) ・SSHリレー授業	・職業調べ学習 ・オープンキャンパス参加 自己の将来をみずえた職 業研究	・グループでの課題追究学 習(展示) ・グループでの課題追究学 習(討論)

1年	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	難関大ガイダンス 中間考査 保護者会(10/7土)	城ヶ島巡検 学年集会(選択科目)	期末考査	推薦に基づく選抜	入学選抜	年度末考査 校外学習 クラスマッチ
実力テスト 模擬試験		記述模試2(3教科・ベネッ セ) ・学習の定着度の確認 ・復習用の課題(国数英) ・12月に返却	GPSテスト ・思考力の調査 ・振り返りを行い、課題探 究力を育成 ・2月に返却	大学入学共通テストチャレ ンジ ・マーク試験の予行演習 ・学習の定着を確認し、伸 ばすべき学力を把握する	記述模試3(3教科・河合) ・学習の定着度の確認 ・復習用の課題(国数英) ・3月に返却	
学習指導		学習状況調査(2) ・全体＋各教科	学習ガイダンス(4) ・大学入試の動向 ・記述模試2の全体分析 ・記述模試2の各教科分析 と今後の学習について			学習ガイダンス(5) ・大学入試結果(速報) ・記述模試3の全体分析 ・記述模試3の各教科分析 と今後の学習について
毎日の学習	国語 教材の予習・復習 小テストへの取組 副教材を使用し復習と定着 数学 教科書例題の予習 授業の復習として問題集(サクシード)を解き、自己評価票に記入して提出(基礎・応用力の養成) 英語 授業の予習と復習(CDを活用した音読練習) LEAPによる語彙習得 洋書による読書活動					
模擬試験後	国語 復習用プリントにより要約練習、基本語彙の確認等を行う。 数学 復習用プリントで問題の解き直し、理解度の確認と定着 英語 復習用プリントで問題の解き直し、自己分析と今後の課題設定を行う。					
長期休業中	国語 問題集(『現代文長文記述問題集2』『ちくま評論入門』『新成古典(古文・漢文)』『古典単語330』)の取組 読書課題 数学 休業中課題と参考書(青チャート)で重要事項・理解の再確認・解法の習得 英語 問題集(Cutting Edge, CORPUS CROWN ENGLISH GRAMMAR, パラグラフリーディングセミナー)の取組 文法の復習 単語の復習 GTEC受験準備					
総合学習 進路指導	・大学学部・学科調べ ・難関大ガイダンス ・自己の関心分野を把握し 進路を考察する ← 《個人面談》 →	・大学学部・学科調べ ・自己の関心分野を把握し 進路を考察する	・卒業生講演会(社会人) ・進路を考える ・自分自身を分析し、自分 の長所を把握するとともに 表現方法を学ぶ →		・GPSテストの振り返り ・SSH発表会 ・青年海外協力協会講演 会	・自分自身を分析し、今後 の進路についての目標と 道筋を明確にする。 ← 《個人面談》 →